

## 附属病院／輸血部

### 1. 領域構成教職員・在職期間

|       |       |              |
|-------|-------|--------------|
| 部長（併） | 岩崎 博道 | 平成 25 年 4 月－ |
| 副部長   | 浦崎 芳正 | 平成 20 年 7 月－ |

### 2. 研究概要

#### ● 研究概要

輸血部のスタッフは部長（併任）の下に、教官 1・技官 3 の小人数であり、多くの研究は、内科学（1）、小児科学、法医学、耳鼻科教室等との共同研究として行われた。ここ数年は輸血関連の業務に関連した研究と造血器悪性腫瘍の治療成績向上を目指した研究を行っている。

輸血関連の研究に関しては、（1）新鮮凍結血漿の適正使用に関する臨床研究、（2）TRALI・TACO・アレルギー様副作用を含めた輸血後の副作用の発生状況の電子カルテによる調査研究、（3）洗浄血小板の院内供給と副作用の関連性に関する研究が行われた。

#### ● キーワード

血液腫瘍，血液の疾患の治療，輸血医学，血液製剤の適正使用

#### ● 業績年の進捗状況

新鮮凍結血漿の適正使用については病院の使用実績に反映されており、その詳細について学会で発表された。洗浄血小板の有用性について院内にその理解が浸透しつつあり定期的な申し込みを受けている。今後はその安全性と有効性について無作為比較試験の実施へと進展が期待される。

#### ● 特色等

輸血医療における安全性の確立および臨床研究のみならず、造血器腫瘍に関連した診断・治療法の開発を院内の各部署と連携して行っている。

#### ● 本学の理念との関係

当院が目指す高度医療に輸血治療は不可欠である。血液製剤使用を適正化することは輸血の安全面に最大の配慮を行うことに直結し、当院にて安心の医療を提供する基盤となっている。

### 3. 研究実績

| 区 分    |                | 編 数          |         | インパクトファクター（うち原著のみ） |              |
|--------|----------------|--------------|---------|--------------------|--------------|
|        |                | 2009～2014 年分 | 2014 年分 | 2009～2014 年分       | 2014 年分      |
| 和文原著論文 |                | 4            | 0       | —————              | —————        |
| 英文論文   | ファーストオーサー      | 0            | 0       | 0.000（0.000）       | 0.000（0.000） |
|        | コレスポンスディングオーサー | 0            | 0       | 0.000（0.000）       | 0.000（0.000） |
|        | その他            | 17           | 3       | 39.792（39.792）     | 5.647（5.647） |
|        | 合計             | 17           | 3       | 39.792（39.792）     | 5.647（5.647） |

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1451001

\*Tsuji K, \*Kishi S, \*Tsuchida T, \*Yamauchi T, \*Ikegaya S, Urasaki Y, \*Fujiwara Y, \*Ueda T, \*Okazawa H, \*Kimura H: Evaluation of staging and early response to chemotherapy with whole-body diffusion-weighted magnetic resonance imaging in malignant lymphoma patients: A comparison with FDG-PET/CT. Journal of Magnetic Resonance Imaging, 2014.08, #2.788

1451002

\*Takai M, \*Yamauchi T, +Fujita K, +Lee S, \*Ookura M, \*Kishi S, Urasaki Y, \*Yoshida A, Iwasaki H, \*Ueda T: Controlling serum uric acid using febuxostat in cancer patients at risk of tumor lysis syndrome. Oncol Lett, 2014.10, #0.987

1451003

\*Tasaki T, \*Yamauchi T, \*Matsuda Y, \*Takai M, \*Ookura M, +Lee S, \*Tai K, \*Ikegaya S, \*Kishi S, \*Yoshida A, Urasaki Y, Iwasaki H, \*Ueda T: The response to induction therapy is crucial for the treatment outcomes of elderly patients with acute myeloid leukemia: single-institution experience. Anticancer Res, 34, 5631-5636, 2014.10, #1.872

(B) 学会発表等

(1) 国内学会（全国レベル）

a. 一般講演（口演）

1451004

\*Hiroaki Araie, \*Shinji Kishi, Y.Urasaki, \*Yoshida A, \*Katsunori Tai, \*I.Sakamaki, \*Satoshi Ikegaya, \*T.Yamauchi, \*T.Ueda: Non-Hodgkin's lymphoma in elderly patients older than 80 years, 第 76 回日本血液学会学術集会, 2014. 10, 大阪国際会議場, 第 76 回日本血液学会学術集会プログラム, 55 (9) , (1392) 398, 2014.09

1451005

\*Satoshi Ikegaya, \*Mihoko Takai, \*Miyuki Okura, \*Katsunori Tai, \*I.Sakamaki, \*Shinji Kishi, \*T.Yamauchi, Y.Urasaki, \*Yoshida A, H.Iwasaki, \*T.Ueda: Characteristics and outcomes of septicemia in hematological patients, 第 76 回日本血液学会学術集会, 2014.11, 大阪国際会議場, 第 76 回日本血液学会学術集会プログラム・抄録集, 55 (9) , (1373)379, 2014.09

1451006

\*I.Sakamaki, \*Satoshi Ikegaya, \*M.Takai, \*M.Ookura, \*T.Tasaki, \*K.Tai, \*Shinji Kishi, \*T.Yamauchi, Y.Urasaki, \*Yoshida A, H.Iwasaki, \*T.Ueda: Clinical efficacy of doripenem for the treatment of febrile neutropenia in Japanese patients with hematological disease, 第 76 回日本血液学会学術集会, 2014.11, 大阪国際会議場, 第 76 回日本血液学会学術集会プログラム・抄録集, 55 (9) , (1372)378, 2014.09

b. 一般講演（ポスター）

1451007

Y.Urasaki, +M.Hirose, \*T.Yamauchi, \*S.Kishi, \*K.Tai, \*Y.Matsuda, \*A.Yoshida, \*T.Ueda: The combination effect of the pain inhibitory peptide and TKI in leukemia cell line, 第 76 回日

本血液学会学術集会, 2014. 10, 第 76 回日本血液学会学術集会プログラム・抄録集, 55 (9), 439(1433), 2014. 09

#### 1451008

\*Mihoko Takai, \*Takahiro Yamauchi, \*Miyuki Ookura, \*Hiroaki Araie, \*Toshiki Tasaki, \*Yasufumi Matsuda, \*Katsunori Tai, \*Satoshi Ikegaya, \*Shinji Kishi, \*Akira Yoshida, Yoshimasa Urasaki, \*Takanori Ueda: Single institute retrospective analysis of febuxostat for management of tumor lysis syndrome with hematological malignancies, 第 76 回日本血液学会学術集会, 2014. 11, 大阪国際会議場, 第 76 回日本血液学会学術集会プログラム・抄録集, 55 (9), (1651)657, 2014. 09

### (2) 国内学会 (地域レベル)

#### a. 一般講演 (口演)

#### 1451009

\*大蔵 美幸, \*田居 克規, \*岸 慎治, \*山内 高弘, 浦崎 芳正, \*吉田 明, \*上田 孝典: 輸血関連急性肺障害を合併した急性骨髄性白血病の一例, 第 32 回 日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会, 2014. 11, 福井市, 抄録集, 10

#### 1451010

小林 洋子, 浦崎 芳正, 海老田 ゆみえ, 田中 佐知子, 増永 志穂, 岩崎 博道, \*上田 孝典: 当院の緊急 O 型赤血球製剤輸血の現状, 第 32 回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会, 2014. 11, 吉田郡, 抄録集, 18, 2014. 11

#### 1451011

\*都司 和伸, \*土田 龍郎, \*小坂 信之, \*木村 浩彦, 浦崎 芳正, \*上田 孝典, +西川 雄大, \*岩野 正之: 関節リウマチ患者において FDG-PET でリンパ腫様の所見を呈した 2 例, 日本核医学会第 80 回中部地方会, 2015. 01

#### b. 一般講演 (ポスター)

#### 1451012

\*高井美穂子, \*大蔵美幸, \*新家裕朗, \*多崎俊樹, \*田居克規, \*池ヶ谷諭史, \*酒巻一平, \*岸慎治, \*山内 高弘, 浦崎芳正, \*吉田明, \*上田孝典: 妊娠合併急性白血病の 3 症例の検討, 第 32 回日本血液学会北陸地方会, 2014. 07

### (3) その他の研究会・集会

#### a. 一般講演 (口演)

#### 1451013

\*新家 裕朗, \*大蔵 美幸, \*多崎 俊樹, \*高井 美穂子, \*田居 克規, \*池ヶ谷 諭史, \*酒巻 一平, \*岸 慎治, \*山内 高弘, 浦崎 芳正, \*吉田 明, \*上田 孝典, \*山口 順也, \*池田 裕之, \*天谷 直貴, \*宇随 弘泰, \*多田 浩: 心臓原発悪性リンパ腫の一例, 第 7 回 Next Hematologists Forum, 2014. 06, 金沢

#### 1451014

\*新家 裕朗, \*酒巻 一平, \*岸 慎治, \*伊藤 和広, \*大蔵 美幸, \*多崎 俊樹, \*森田 美穂子, \*田居 克規, \*池ヶ谷 諭史, \*山内 高弘, 浦崎 芳正, \*吉田 明, \*上田 孝典: 少量ベンダムスチン投与が奏功した原発性マクログロブリン血症の 2 例, トレアキシン Meet The Expert, 2015. 02, 福井市

#### 1451015

\*新家 裕朗, 浦崎 芳正, \*岸 慎治, \*上田 孝典, \*井上 大輔, \*玉村 千代, \*高橋 仁, \*西島 浩二, \*吉田 好雄: 妊娠合併特発性血小板減少性紫斑病の一例, 若手血液内科医セミナー, 2015.02, 金沢市

(C) その他業績

- 浦崎 芳正: 日本血液学会 血液疾患登録, 疫学調査, 2006.04～

(A) 学会の実績

| 学会の名称  | 役職名 | 氏名    |
|--------|-----|-------|
| 日本血液学会 | 代議員 | 浦崎 芳正 |

## 4. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

| 区分    | 機関・委員会の名称等      | 役職     | 氏名    | 期間       |
|-------|-----------------|--------|-------|----------|
| 公益法人等 | 財団法人骨髓移植推進財団    | 採取責任医師 | 浦崎 芳正 | 2008.07～ |
| 公益法人等 | 日本輸血・細胞治療学会北陸支部 | 幹事     | 浦崎 芳正 | 2008～    |

(B) その他業績

- 浦崎 芳正: 骨髓移植推進財団, 骨髓採取責任医師, 2003.05～2016.03
- 浦崎 芳正, 小林 洋子: 輸血 Q&A, 輸血部ホームページを作成し輸血 Q&A を行っている, 2008～
- 浦崎 芳正: 輸血細胞治療学会 北陸支部 I&A 視察員, 石川県 芳珠記念病院において輸血 I&A 視察を行った。., 2013.05～
- 浦崎 芳正: 輸血細胞治療学会 I&A 委員会 委員, 2013.11～
- 浦崎 芳正: 輸血細胞治療学会 北陸支部 I&A 委員会 委員長, 2013.11～